

平成30年度新ふるさとづくり総合支援事業 概要と評価 中予地方局

番号	市町名	事業名	事業概要	数値目標		事業成果	
				設定目標	数値	実績	目標達成率
1	松山市	「風早サンドアート」を活かしたまちづくり事業	地域住民と学生が連携し、北条地区の地域資源である長浜海岸(道の駅「風早の里風和里」前)を活用して「サンドアート(砂像づくり)フェスティバル」を開催し、専門家による作品展示のほか、学生によるコンテストやファミリー向けの体験会等を行うことで多様な世代が交流する機会を創出する。	イベント参加者数(人)	60人	30人	50%
				観覧者数(人)	300人	200人	67%
2	松山市	ふるさと松山「新春子規さん俳句かるた大会」事業	子供からお年寄りまで楽しみながら子規や俳句に自然に親しむことができるよう、「子規さん俳句かるた」を活用した「かるた大会」を開催することにより、生涯を通じた学びと世代間及び地域間の交流を促進する。	大会参加者数(人)	200人	350人	175%
3	松山市	自然を活かした体験型イベントによる北条鹿島の魅力発信事業	北条地域のシンボルである「北条鹿島」において、春の訪れとともに魅力を増す自然環境をPRするため、北条地域の史跡展や昆虫展等自然や文化を学習したり、竹細工体験や釣り体験ができるイベントを開催し、地域間交流や世代間交流につなげる。	イベント参加者数(人)	300人	1,100人	367%
4	伊予市	伊予市健康ポイント(仮称)スマートフォンアプリケーション開発事業	市民の健康の保持・増進を図り、医療費の削減につなげるため、歩数計やポイント管理機能等を備えたアプリを開発し、運動の習慣化を促すとともに、参加者がウォーキング歩数や特定健診受診により獲得したポイントを市内加盟店舗で利用できるポイント券に交換できる仕組みとすることで、健康づくりはもとより地域経済の活性化に資する。	H31.3中のダウンロード数(件)	300件	184件	61%
5	伊予市	中山栗の特産品開発事業	過疎化・高齢化が進む中山地域において、クラフトの里の「道の駅」化や来年度予定されている「スマートインター」の開設を好機と捉え、有識者や関係団体等で構成する中山栗特産品開発実行委員会を設立し、中山栗のブランド力を活用した新商品開発や既存商品の販売促進等に取り組む。	新商品開発(品)	4品	4品	100%
				販売促進に向けた取組(品)	4品	0品	0%
6	東温市	学生目線による中小零細企業紹介冊子作成事業	市内の中小零細企業の人材不足解決に向けて、愛媛大学と連携し、学生が企業を訪問して学生目線で企業の魅力を紹介する冊子を作成し、近畿・中国・四国・九州の大学等に配付するとともに、シンポジウムや学生と冊子掲載企業との情報交換会等を実施して雇用の拡大につなげる。	掲載企業数(社)	80社	65社	81%
				周知先学校数(校)	100校	108校	108%
7	東温市	「まちのデザイン屋さん」開業事業	過疎化の進行が著しい滑川地区で、地域資源である流木や間伐材等の木材を利用した看板や加工品・グッズ等の販売、名刺やイベントチラシ、広報誌等をデザインする会社を設立し、市の特徴や魅力の再発見及び地方創生に貢献できる人材の育成につなげる。	起業(件)	1件	1件	100%
8	久万高原町	久万高原サテライトオフィス推進事業	県内で最も人口減少率や高齢化が高い状況を踏まえ、地方への新たな人の流れや地元企業との連携ビジネスの創出に効果的なサテライトオフィスの誘致に向けて、先進事例調査や町内への期間限定サテライトオフィスの設置・検証により、久万高原町に適したサテライトオフィスの形態を把握し、今後の誘致活動につなげる。	サテライトオフィスの提案件数(件)	5件	1件	20%
9	久万高原町	若者新規就農者獲得に向けた情報発信強化事業	町の基幹産業であるトマトやピーマン栽培の担い手の確保に向けて、若者をターゲットとしたプロモーションビデオを作成し、県内外で開催する就農相談会で活用するとともに、SNSと連携したホームページへの改良を図るなど、農業に関心のある若者への情報発信力を強化し、町外からの若者の新規就農を促進する。	研修希望者問い合わせ件数(件)	15件	17件	113%
				応募者数(人)	3人	6人	200%
10	久万高原町	高原生活の提案による移住促進事業	急速な人口減少に対応するため、これまで町内で開催していた移住定住促進イベントを町外でも開催して町の魅力を強くPRするとともに、新たに、中学生以下の子どもを持つひとり親家庭をターゲットとした移住促進事業を開始し、ひとり親を担い手として雇う事業所や関係機関等で構成する受入れ組織の整備やお試し移住体験会等を実施する。	移住相談件数(件)	3件	3件	100%
				シングル子育て家庭支援事業応募数(世帯)	3世帯	0世帯	0%

平成30年度新ふるさとづくり総合支援事業 概要と評価 中予地方局

番号	市町名	事業名	事業概要	数値目標		事業成果	
				設定目標	数値	実績	目標達成率
11	久万高原町	久万高原町の魅力発信による地域活性化事業	若年層や外国人の観光客を呼び込み、交流人口の拡大を図るため、若い女性をターゲットとした観光マップを作成して町内外で配布するほか、スマートフォンや多言語に対応した観光ホームページを作成することで町の魅力の発信力を高め、認知度向上や地域活性化につなげる。	道の駅「天空の郷さんさん」レジ通過者数(人)	293,811人	284,000人	97%
				観光マップ設置施設数(件)	30件	24件	80%
12	久万高原町	神秘秋の面河溪散策事業	地域観光振興と賑わいづくり、面河溪の自然美の保護・継承のため、面河溪谷の関門から溪泉亭までを自動車通行止めにし、ガイドの案内を受けながらの散策と道中のお接待所で地域の味覚を体感してもらいイベントを開催する。	面河溪入込客数(人)	5,334人	8,100人	152%
				イベント参加者数(人)	100人	131人	131%
13	久万高原町	面河地区交通空白地有償運送事業	町内に多数存在する公共交通機関空白地域を解消し、深刻化する高齢者の移動問題の解決策へつなげるため、面河地区地域運営協議会が実施する実証実験を踏まえたガイドラインを作成するとともに、平成31年4月からの面河地域での本格運行に向けて車両等を整備する。	「町地域交通空白地有償運送ガイドライン(仮)」作成	1	1	100%
				面河地区交通空白地有償運送開始	1	1	100%
14	久万高原町	大学生等文化施設招待による誘客促進事業 ※砥部町との連携事業	砥部町と連携し、中予管内の大学生や留学生を対象に、両町の5文化施設(久万美術館、天体観測館、面河山岳博物館、坂村真民記念館、砥部焼伝統会館)の入館料無料スタンプラリーを実施して、両町の様々な文化に触れる機会を提供することにより、繰り返し訪問する若者ファンの獲得や交流人口の拡大につなげる。	無料招待入館者5施設延べ人数(人)	350人	19人	5%
15	松前町	ホッケーによるまちづくりステップアップ事業	国体でのホッケー競技の実施を契機とした「ホッケーによるまちづくり」を更に推進するため、新たに中国や九州の中学生チームを招聘して交流大会を開催するほか、関西圏域の大学のホッケーチームの合宿誘致活動に取り組み、ホッケーの普及や競技力の向上を図る。	大学ホッケーチーム訪問数(校)	20校	22校	110%
				交流大会参加者数(人)	144人	150人	104%
16	松前町	創立10周年記念松前町第九演奏会開催事業	住民主体の地域に根差した文化芸術活動として実施してきた第九演奏会の10周年記念事業として、新たに町民と坊っちゃん劇場とのコラボレーション企画公演を実施し、地域間交流による文化芸術の振興を図るとともに、文化を軸としたネットワークの形成や交流人口の拡大を推進する。	イベント参加者数(人)	250人	268人	107%
				入場者数(人)	620人	657人	106%
17	松前町	まさきホッケーの聖地化加速事業	2020年東京オリンピックに向けた男子ホッケー日本代表チームの事前強化合宿を誘致し、町内ホッケー関係者が交流試合等を通じて日本トップレベルの技術を間近で体感することによる競技力向上及び競技人口の増加とともに、「ホッケーの聖地＝松前町」の認知度を全国的に向上させることにより、新たな交流と地域活性化を推進する。	観覧者数(人)	500人	280人	56%
				交流試合やホッケー指導への参加者数(人)	100人	83人	83%
18	砥部町	QRコードを活用した砥部焼伝統産業会館多言語対応事業	外国人観光客の増加を背景に、砥部焼伝統産業会館の展示説明文を多言語化(英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字))したサイトを作成し、来館者がスマートフォンのQRコードを活用して母国語の説明文を読み込めるシステムを構築することで、外国人観光客の利便性、満足度の向上を図り、新規来訪者の増加を目指す。	外国人観光客システム利用率(%)	70%	76%	109%
19	砥部町	ANAと連携した砥部焼販路拡大事業	購買力が高い層をターゲットに、ANAと連携し、欧米線ファーストクラスやANA空港ラウンジの利用客に日本酒を砥部焼のぐい呑みで提供し、希望者には木箱付きでプレゼントすることにより、砥部焼の認知度向上と販路拡大につなげる。	砥部焼ぐい呑みお持ち帰り希望者数(ファーストクラス利用者)(個)	240個	299個	125%
20	砥部町	大学生等文化施設招待による誘客促進事業 ※久万高原町との連携事業	久万高原町と連携し、中予管内の大学生や留学生を対象に、両町の5文化施設(久万美術館、天体観測館、面河山岳博物館、坂村真民記念館、砥部焼伝統会館)の入館料無料スタンプラリーを実施して、両町の様々な文化に触れる機会を提供することにより、繰り返し訪問する若者ファンの獲得や交流人口の拡大につなげる。	無料招待入館者5施設延べ人数(人)	350人	19人	5%
21	砥部町	福祉の充実した町に向けた協働福祉拠点プレオープン事業	多様化する町民のニーズや複雑化する福祉に関する問題に的確に対応するとともに、利用者の利便性・安全性の向上を図るために整備した、総合福祉センターのプレオープンイベントを開催することにより、今後、自治体・住民・まちづくり団体の協働拠点となるよう、イベントを通じて、町民に周知を図り、利活用促進につなげる。	イベント参加者数(人)	500人	1,000人	200%